

各 位

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたび、第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」空手道競技が成功裏に終了することができましたことは、ひとえに競技会運営にご尽力いただきました皆様のお力によるもので心から感謝を申し上げる次第です。

おかげさまで、競技成績も最終日の組手団体戦の劇的な勝利により、目標としてまいりました男女総合1位、女子総合1位を達成することができました。これは、県や小山市とともに連盟として競技力向上に取り組んできたことや各選手の不断の努力と競技会の運営を担っていただきました役員の方々も含めた「チーム栃木」としての絆によるものでございます。

7月には日本スポーツ協会が新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言やまん延防止重点措置が発令された場合、文部科学省などと開催の可否を検討するとの報道がなされて競技会開催に暗雲が立ち籠める事態となったこともありましたが、その後新規感染者が徐々に減少するなど状況が好転し競技会開催が決定されました。さらには、会期中の好天にも恵まれて「いちご一会とちぎ国体」のスローガンであります「夢を感動へ。感動を未来へ。」を実現させることができ、相互の友情そして素晴らしい思い出が育まれた心に残る大会となったところです。

関係の方々のご協力に対しまして、本来なれば拝眉のうえお礼を申し上げるべきところでございますが、まずは書中をもって競技会の成功と運営に多大なご尽力をいただきましたお礼に代えさせていただきます。

敬 具

令和4年10月吉日
栃木県空手道連盟
会長 渡辺 眞幸